

阿賀野川水系小桂川洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)



1 説明文

(1) この図は、阿賀野川水系小桂川の県管理区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域は、指定時点の小桂川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により小桂川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、阿賀川及び支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等

(1) 作成主体	福島県
(2) 指定年月日	令和 7 年 5 月 2 日
(3) 告示番号	公告第 90 号
(4) 指定の根拠法令	水防法(昭和 24 年法律第 193 号)第 14 条第 2 項
(5) 対象となる区間	阿賀野川水系小桂川

(実施区間)

左岸: 南会津郡南会津町大字中荒井字芦沢 2357 番地先から阿賀川への合流点まで

右岸: 南会津郡南会津町大字太田沢 2358 番地先から阿賀川への合流点まで

(6) 指定の前提となる降雨 小桂川流域の 24 時間の総雨量 813mm

(7) 関係市町村 南会津町

凡 例

浸水した場合に想定される水 深(ランク別)

5.0 ～ 10.0m 未満の区域
3.0 ～ 5.0m 未満の区域
0.5 ～ 3.0m 未満の区域
0.5m 未満の区域

洪水浸水想定区域の指定の対象となる区間